

## 第43回全国実業団3人チーム選手権

ABBF

7月2・3日 / 稲沢グランドボウル

# 警視庁が15年ぶり 3度目の頂点に



優勝の警視庁Aチーム

『第43回全国実業団3人チーム選手権大会』が、7月2、3の両日、愛知・稲沢グランドボウルで開催され、167チーム(501名)が参加して熱戦が繰り広げられた。

競技は予選9G、決勝3Gの12G(チーム36G)トータルで争われた。予選の1回戦は川崎中央はりきゅう院・川崎支部(飛田・和田・荻原)が2080を打ってスタートダッシュを決めたが、警視庁A・東京支部(本望・松岡・井上)が14ピン差で続くなど、混戦となっていた。その1回戦を2021の6位でスタートの(株)菊地電設・岩屋支部(佐々木・鈴木・河合)が、その後も

安定した内容で、トータル5983の1位で予選を通過、警視庁Aが36ピン差の2位、川崎中央はりきゅう院がさらに51ピン差の3位につけていた。

決勝は、1G目に750を打ってトップを奪った警視庁Aが、その勢いのまま2012を叩く会心のチーム戦で、トータル8049で15年ぶり3度目の優勝を飾った。(株)菊地電設は1916とまとめたものの、7899で2位、そして予選を5810で6位の日新製鋼・下松支部(野上・関谷・西村)が決勝で2034を打って、7844で3位に食い込み、川崎中央はりきゅう院は7767で4位にとどまった。